

「ひびきコンテナターミナル視察会」を開催しました

北九州港航路集貨対策委員会では、令和7年3月13日(木)、ひびきコンテナターミナルにおいて、北九州圏域を中心とした荷主企業・物流事業者等を対象とする視察会を開催いたしました。

30名の参加を賜り、洋上風力発電をはじめとする再生可能エネルギー産業や次世代自動車産業の企業立地が進む響灘地区を案内しながら、大型バスで現地へと向かいました。

ひびきコンテナターミナルでは、担当職員からの説明後、管理棟屋上よりコンテナヤード全体を見学しました。その後、通常立ち入ることの出来ないコンテナターミナルヤード内にバスで入場しました。作業現場を間近で見ることができ、参加者からも好評で有意義な視察会となりました。

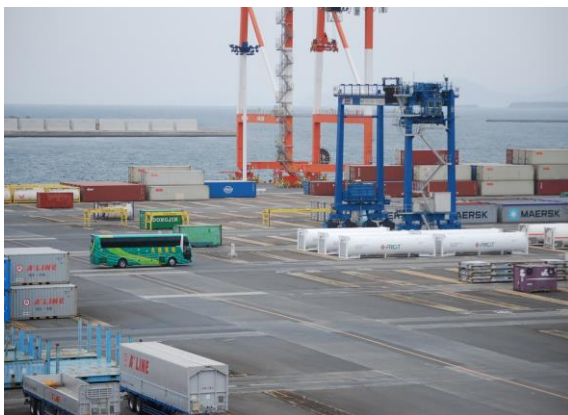
これからも、北九州港をより多くの方に知っていただき、更なる利用促進に取り組みます。



港湾空港局プレゼン



管理棟屋上より視察



ヤード内へ入場し車窓見学